

足柄^{しすい}紫水大橋

足柄紫水大橋は、都市計画道路和田河原開成大井線の酒匂川を渡る新しい橋です。この道路は、南足柄市、開成町、大井町を東西に結ぶ広域的な幹線道路です。

近隣地域で酒匂川を渡る足柄大橋や報徳橋は、地域の発展に伴う近年の交通量の増加のため、慢性的に交通渋滞が発生し、周辺地域の産業活動や日常生活に不便をきたす状況となっています。そこで神奈川県は、酒匂川による地域分断の解消、交通の利便性向上などを図るため、平成18年度から橋の整備に取り組み、3月中の開通を予定しています。

この橋が開通することにより、酒匂川流域の多様な交流・連携を支える幹線道路網が形成され、地域の活性化につながります。

また、昭和57年に開始された開成駅周辺土地区画整理事業の街区道路として計画された連絡道路は、平成22年から築造が始められ、橋の開通に合わせて利用が開始されます。



橋の名前は、地域の総称である「足柄」に、開成町の花である紫陽花の「紫」、大井町の花である水仙の「水」を合わせて「足柄紫水大橋」と決定しました。これは、四字熟語の山紫水明(自然の風景が清浄で美しく、日の光の中で山は紫にかすみ、川は澄み切って美しいという意味)にもちなんでいます。

新しい街づくり

街づくり推進課 ☎84-0321

町では、魅力的で誰もが快適に暮らし続けることができる町づくりを進めている中で、開成町南部地区土地区画整理事業区域内の新しい町字名を決定しました。

また、この区画整理事業の進捗に合わせて、神奈川県による周辺の道路や橋の整備も進められており、南部地区の新しい街づくりを展開しています。



富士フィルム先進研究所から南部地区を望む

都市計画道路 山北開成小田原線



開成小学校から開成南小学校まで、1本の道でつながります。

町の中央部を南北に連絡し、町の骨格を形成する全長約4kmの都市計画道路です。この道路は、都市の基盤的施設として、都市計画法に基づく都市計画決定による道路で、昭和41年に計画が決定されました。

この都市計画道路は、県道720号(怒田開成小田原)のバイパス機能を有する幹線道路で、県道78号(御殿場大井)や県道712号(松田停車場)などの幹線道路と接続します。北部地区と開成小学校や町役場、南部地区や開成駅などの生活拠点間を連絡する重要な道路で、駅前を中心とした市街地拡大に対応するための道路です。

開成小学校付近の延沢交差点から県道78号(御殿場大井)の牛島交差点までを平成14年10月に利用を開始しました。

その先の開成南小学校までの区間は、平成26年度早い時期の利用を予定しています。

町南部地区「開成町みなみ一丁目～五丁目」

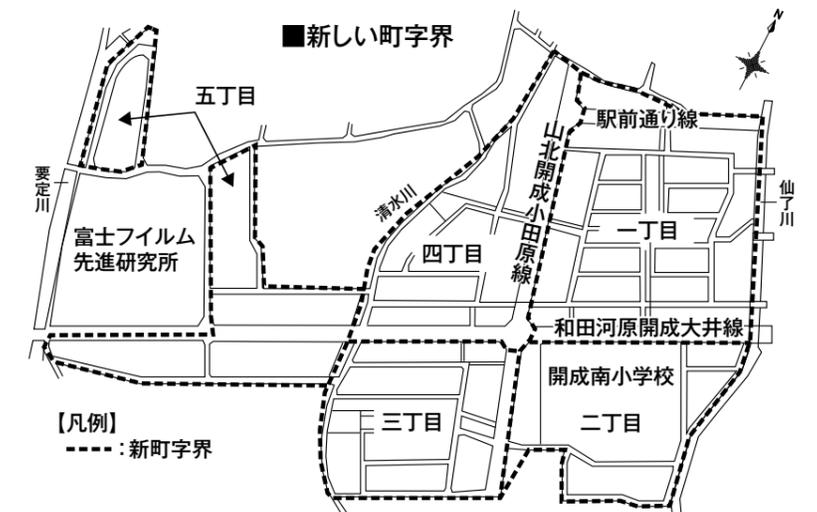
町の南部地区に位置する牛島、宮台、吉田島地区の約26.8haの区域で、組合施行による土地区画整理事業が実施されており、事業の最終段階に向けて、事業区域内の町字界や町字名が決まりました。

町字界

土地区画整理事業で整備された和田河原開成大井線や山北開成小田原線の都市計画道路、清水川などの地形地物を町字界として設定することで、分かりやすい区切られた町字界となります。将来の自治会組織などの運営にも配慮し、各区域のまとまりを5ha程度のコンパクトな面積設定とした結果、地区内を一丁目～五丁目の5つの区域で構成された町字界としました。

町字名

町の南部に位置すること、また町のシンボルである開成南小学校を中心とした新しい街にふさわしい町字名として、子どもからお年寄りまで誰もが親しみやすく、新しい街への愛着が感じられるよう平仮名表記とした「開成町みなみ一丁目～五丁目」としました。



変更の時期

土地区画整理事業の進捗に合わせて、平成26年10月に新しい町字界・町字名の変更を予定しています。

「水と緑」をコンセプトに進めている新しい街のイメージとして、皆さんに愛着をもっていただけるよう『みなみ』としました。